



-月探査新時代-

小型月着陸機 SLIM

SLIMは「月の探査のための高性能な着陸機」で、英語ではSmart Lander for Investigating Moonとあって、その頭文字からSLIMと名付けられたよ。

世界で初めて月へのピンポイント着陸を目指すんだ。



月面に狙いを定めて、ピンポイントで着陸するっていう難しいことに挑戦するために、とても高性能なんだ。

SLIMには、体型がスリムっていう意味もあって、小さくて軽い着陸機なんだ。

小さいのに機能はたくさん詰まっているんだね。すごい！

地球からこんなに離れたところでもピッタリ着陸できるんだね。

◆SLIMで月探査は新時代へ

SLIM (Smart Lander for Investigating Moon) とは、将来の月惑星探査に必要なピンポイント着陸技術を研究し、それを小型探査機で月面に実証するプロジェクトです。

SLIMを実現することで、我々人類は、従来の「降りやすいところに降りる」着陸ではなく、「降りたいところに降りる」着陸へ、と質的な転換を果たすこととなります。

SLIM級の小型探査機による着陸実証は世界的にもユニークであり、これを実現することで、月よりもリソース制約の厳しい惑星への着陸も現実のものとなってきます。

また、将来、月面から物資を持ち帰るサンプルリターンを実施する場合、月面からSLIM級の大きさのリターン機を打ち上げれば、はやぶさと同程度の大きさのカプセルを地球に送り返すことができるようになります。

SLIMは、JAXA宇宙科学研究所のメンバーを中心としつつ、全国の大学等の研究者が集まり、一体となって検討を進めています。

◆SLIMの目的とは

- 小型の探査機によって、月への高精度着陸技術の実証を目指す。
- 従来より軽量な月惑星探査機システムを実現し、月惑星探査の高頻度化に貢献する。

対象となる天体についての知見が増え、探査すべき内容が今までより具体的になっている今、軽量であること、そしてただ降りるだけでなく、高精度に降りることが太陽系科学探査では必須となります。

◆プロマネから一言

プロジェクトマネージャ：坂井 真一郎

「降りたいところに降りる」月着陸は、まだ誰も実現していません。SLIMを成功させることで、月探査を巡る国際競争において、一気に世界の最先端に踊り出ることができます！



◆もっと詳しく知りたい人のために

<http://www.isas.jaxa.jp/home/slim/>